



ヘディングシュートを決めた仙台市選抜チームの壱岐翼君(手前中央)と得点を喜び合う選手たち=22日、妙田公園南広場=

## 仙台のU-11 18人、延岡で交流 △延岡市サッカー協会が招待

毎年、延岡市のU-12(12歳以下)の選抜チームが仙台市を訪れるなどして交流を続けている(蓑田征一会長)は今月21～23日、仙台市のU-11(11歳以下)選抜チーム18人を延岡市に招待し

た。招待は22、26年度に続いて3回目。延岡市と仙台市はJ1のベガルタ仙台が春に延岡キャンプを行っていることから、交流が始まつた。その交流も今年、15周年を迎えることから、さらなる交流促進をと計

U-11の子どもたちは、延岡市であったJ.F.Sのホンダロック対ヴァンラーレ八戸の試合を観戦。また、小学5年生以下のチームが参加する「第9回延岡J.C杯少年サッカー大会」に出席した。

M.Fの浅岡進考君(5年)は「九州のチームはパスをつなぐのがうまい。また、来ていろんな九州のチームと試合をしてみたい」と話した。

# 野口遵の生誕祭

工都の  
基礎を築く

1/26 今年の野口記念館では最後の開催

旭化成の創業者で工業都市延岡の礎を築いた野口遵（したかう、明治6～昭和19年）の生誕祭が生誕日のきょう、同市野口記念館で開かれた。主催は市と顕彰会。市や市内経済界、旭化成の関係者、一般の計130人が出席して功績をしのんだ。

会議長が祝い花のリースをささげた。

読谷山市長は野口と旭化成の挑戦し続ける精神

をたたえ、清本会長は生誕祭の参加者が年々増えていることを喜んだ。竹

本支社長は生誕祭開催に感謝するとともに「市民の期待に応えられるよう事業を発展させたい」と話した。大正11年の創業時から同社延岡地区工場の動力源である水力発電所を今年度から更新していくことを明らかにした。

また、中学2年生を科学技術施設へ研修に派遣する「ジユニア科学者」（顕彰会主催）に昨年参加した馬崎清香さん（同市南中3年）は「野



野口遵の胸像前で市歌を歌う岡富中生

ホワイエにある胸像の前で、岡富中学校の生徒たちと出席者が共に市歌を斎唱。読谷山洋司市長、顕彰会の清本英男会長、旭化成延岡支社の竹本常夫支社長、佐藤裕臣市議

口さんの科学者として、事業家としての功績や延岡の礎を築いたことを学習するにつけその偉大さに感嘆するとともに、延岡に住んでいることに誇りを持つことができ、感

謝しています」と話した。野口記念館は、旭化成が創業30周年事業で建設し、昭和30年に市に寄贈

した。老朽化のため建て替えられることが決まり、同社は昨年、そ

の費用として市に30億円を寄付した。同社が創業100周年を迎える2022年には、野口遵記念館という新しい名前で開

2018.7.26

稲田会長と並んであいさつをする琴恵光関（25日、JR延岡駅）



## 琴恵光関が帰郷



坂元三祝ちゃんから花束を受け取る琴恵光関

大相撲名古屋  
場所で初の幕内力士として出場  
した佐渡ヶ嶽部屋の琴恵光関

隆さん||が25日  
午後、地元延岡に帰郷し  
た。久しぶりに戻ってきた延岡駅では、ファンや

後援会関係者が温かく迎  
えた。幕内力士として臨  
んだ本場所は3勝12敗と

不本意な成績だったが、  
同午後3時45分、予定  
より約8分遅れて到着し  
た特急列車から、琴恵光

関が降り立つと、改札周  
辺に詰めかけた人たちか  
らは大きな拍手が湧いた。  
後援会関係者が温かく迎  
えた。幕内力士として臨  
んだ本場所は3勝12敗と

不本意な成績だったが、  
同午後3時45分、予定  
より約8分遅れて到着し  
た特急列車から、琴恵光

26  
11月

延岡駅ファン温かく出迎え

# 新入幕の場所「勉強になつた」

関の後輩に当たる岡富小

1年の坂元三祝(みのり)

ちゃんが幕内昇進を祝つ  
て花束を贈呈。琴恵光関  
も笑顔で受け取った。

した」と  
「セレモニーでは琴恵光

所で15日間戦いました  
が、やはり幕内には大変  
な壁があり、今回はそれ  
を打ち破ることができま  
せんでした。ですが、い  
い学習をしたと思いま  
す」「引き続き、皆さまの  
温かいご声援ご支援を  
お願いします」とあいさ  
つ。

所では良、  
せんでした。この経  
験を以て、  
ますので、  
い勉強にな  
った。この経  
験を以て、  
ますので、  
しくお願  
うはあり、  
ました」と  
「セレモニーでは琴恵光